

Fine IR REPORT

第67期 報告書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに当社グループ第67期(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)の営業の概況につきましてご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年6月

代表取締役社長 安永 暁俊



株式会社 安永

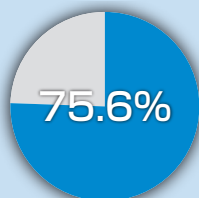
証券コード：7271

セグメント別概況

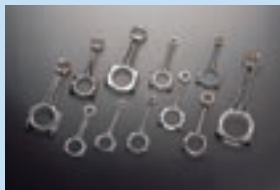


エンジン部品事業

売上高 **256億74**百万円 (前年同期比 **2.4%**増加)
営業利益 **13億62**百万円 (前年同期比 **13.4%**増加)



エコカー補助金効果等で好調な国内自動車メーカー向け及び成長市場のインドネシアでの売上が増加いたしました。利益面では、継続的な原価低減活動や固定費の削減に取り組んできた結果、営業利益が増加いたしました。



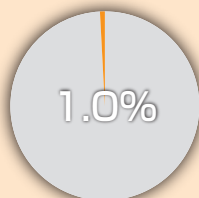
コネクティングロッド



シリンダーヘッド

その他の事業

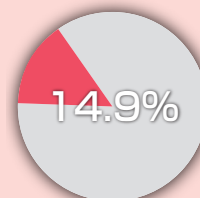
売上高 **3億42**百万円 (前年同期比 **4.4%**増加)
営業利益 **28**百万円 (前年同期比 **3.3%**減少)



当セグメントには運輸事業及びサービス事業を含めております。

機械装置事業

売上高 **50億77**百万円 (前年同期比 **40.0%**減少)
営業損失 **18億63**百万円 (前年同期は**76**百万円の営業損失)



自動車向けの工作機械は、海外自動車メーカー向けの販売減少及び一部案件の売上が次年度にずれたことにより、売上は低調となりました。太陽電池関連では、太陽電池メーカーの設備投資が低迷しており、ワイヤソー等の販売が大幅に減少いたしました。なお、当連結会計年度において、ワイヤソーの滞留在庫に対して今後の販売状況等を踏まえ、全額棚卸資産評価損として11億23百万円を売上原価に計上しております。

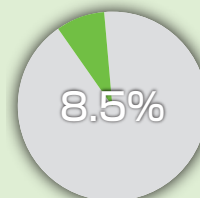


工作機械

環境機器事業

売上高 **28億71**百万円 (前年同期比 **17.6%**増加)
営業利益 **1億17**百万円 (前年同期は**16**百万円の営業損失)

新型エアープンプ及びディスプレイシステムの販売が売上に寄与した結果、売上が増加いたしました。



エアープンプ

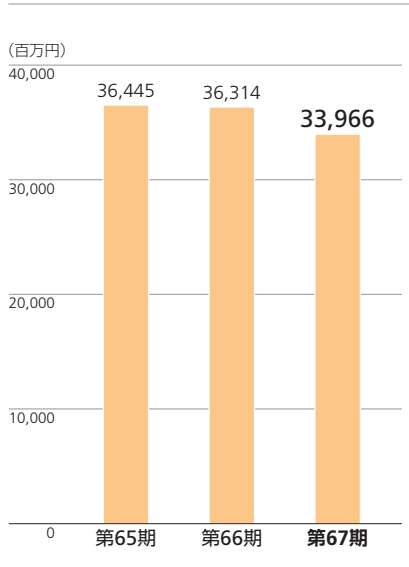


ディスプレイ

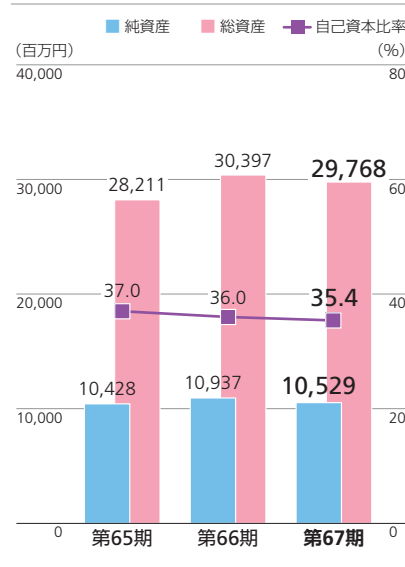
業績の推移



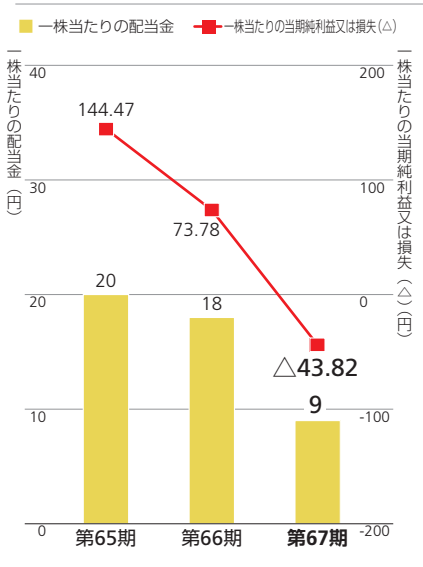
● 売上高



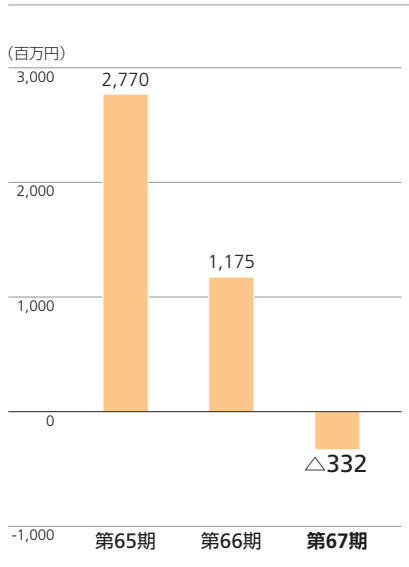
● 純資産／総資産／自己資本比率



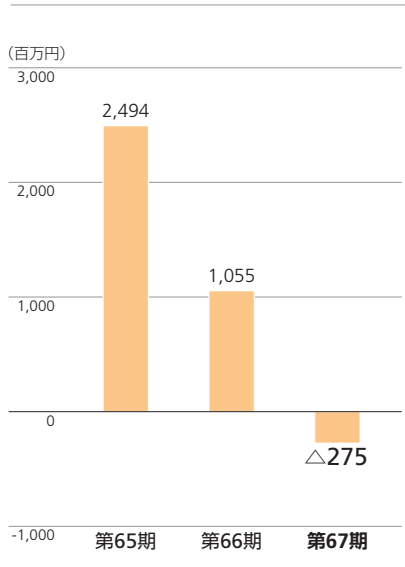
● 一株当たりの配当金 ● 一株当たりの当期純利益又は損失 (△)



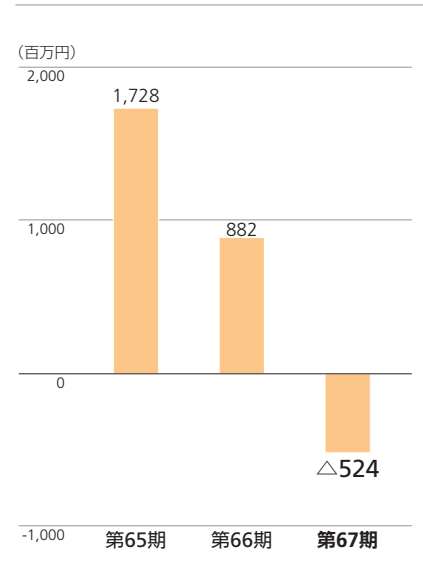
● 営業利益又は損失 (△)



● 経常利益又は損失 (△)



● 当期純利益又は損失 (△)



NEWS & TOPICS

● ヤスナガ タイランド カンパニー リミテッド 新工場建設開始

自動車メーカーとの更なる取引拡大の為、東南アジアにおける自動車産業の主流地域であるタイ王国での、乗り物部品及び工作機械の生産を目的とした100%出資子会社を昨年12月に設立し、来年2月竣工に向け、新工場建設を進めております。安永グループの一翼としてヤスナガタイランド社の飛躍にご期待ください。



完成イメージ

● GM Supplier of the Year 3年連続受賞

平成25年3月、米GM社から、当社が供給するエンジン部品が品質・納期の両面で評価をいただき、GM社の事業に大きな貢献をもたらした重要サプライヤーとして3年連続で「Supplier of the Year」を受賞いたしました。全世界約2万社のサプライヤーから、当社を含め、83社が選ばれました。



● 二次電池市場進出

二次電池用穴あき突起集電箔加工・塗工・乾燥装置を開発し、新分野である二次電池市場に進出することとなりました。現行技術の「薄塗り」とは逆の「厚塗り」を提案し、新たな二次電池工法の選択肢を提供する当社新製品は、将来の二次電池市場に貢献できるものとして、本年度の装置販売を目指し、更なる研究開発に取り組んでまいります。

株主メモ

| | |
|------------------------|--|
| 事業年度 | 4月1日～翌年3月31日 |
| 期末配当金受領株主確定日 | 3月31日 |
| 中間配当金受領株主確定日 | 9月30日 |
| 定時株主総会 | 毎年6月 |
| 株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 |
| 同連絡先 | 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 Tel. 0120-232-711 (通話料無料) |
| 上場証券取引所 | 大阪証券取引所市場第二部 |
| 公告の方法 | 電子公告により行う 公告掲載URL http://www.fine-yasunaga.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない 事故、その他やむを得ない事由が生じた ときは、日本経済新聞に公告いたします。) |

(ご注意)

1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



株式会社 安永
Yasunaga 〒518-0834 三重県伊賀市緑ヶ丘中町3860番地

